

ー総社から、美しい川と海を守っていこうー そうじゃプラスチックごみゼロ宣言を発表

問い合わせ 環境課美化推進係 (☎② 8338)

市は10月29日、県内で初めて、プラスチックごみ流出による海洋環境汚染の問題に取り組むとした「そうじゃプラスチックごみゼロ宣言」を発表。総社北小学校で式典が行われ、5・6年生の児童や地域住民ら約150人が出席しました。市長が、無責任にごみを捨てないことやプラスチックごみを海へ流さないこと、総社から美しい海を守ることを示した宣言文を読み上げた後、総社市環境観光大使でアルピニストの野口健さんと議長が署名しました。



市長、野口さん、宣言書を手にする村木議長、片岡市

プラスチックごみゼロを実現するため、以下のことに取り組みましょう。

●ごみ減量を促進しましょう

ごみを減らすための5つの行動である5Rやマイバッグ、マイボトル、マイカップを積極的に使う3マイ運動に取り組みましょう。

◆5Rとは、次の5つの行動です

- Reduce (発生抑制)
- Reuse (再利用)
- Recycle (再生利用)
- Refuse (ごみになるものは断る)
- Repair (修理して使う)

●川へごみが流れないようにしましょう

総社市には、海へつながる高梁川が流れています。ごみが無責任に捨てられ海へ流れると、海洋の生態系に深刻な影響を与えます。ごみを捨てないことはもちろん、捨てられたごみも拾いましょう。

●一緒に学び、考え、行動していきましょう

一度壊れた自然環境はなかなか元に戻りません。環境問題を学び行動し、美しい環境を未来につなごう。

新型コロナウイルス関連情報

問い合わせ 市ワクチンコールセンター (☎② 8356)

速やかな接種開始を目指して 3回目のワクチン接種準備進む

厚生労働省から、新型コロナウイルスのワクチン接種を2回終えた人を対象に、3回目の接種を行う方針が示されました。必要な時期に速やかに接種が開始できるよう、準備を進めています。

11月15日時点で想定している3回目接種の概

要は、次のとおりです。詳細が確定し次第、広報紙などでお知らせします。市ホームページには最新の情報を掲載するので、ご確認ください。



市ホームページ

新型コロナワクチン3回目接種の想定内容

◆対象者

2回目のワクチン接種を終了し、おおむね8カ月以上が経過した人

※対象者には順次、接種券を発送予定

◆接種開始時期

令和3年12月

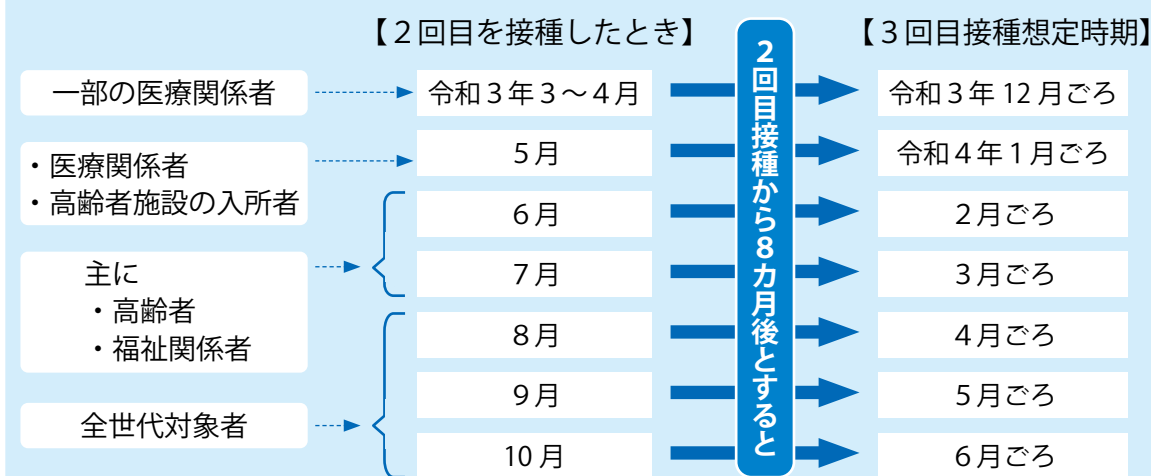
◆費用

自己負担はなし

◆接種体制

吉備医師会、吉備歯科医師会、岡山県薬剤師会吉備支部などと連携し、集団接種・個別接種を組み合わせた体制を想定

◆3回目接種時期のイメージ図



接種時期は現在市が想定しているもので、国の指針などにより変更する場合があります

～自然保護の大切さを伝える～ 野口健環境学校

10月29日、総社北小学校を主会場に、総社市環境観光大使の野口健さんが校長を務める環境学校が開催されました。

午前、野口さんと同小の6年生が秋葉山を清掃。不法投棄された家電やペットボトル、空き缶などのごみを回収しました。

午後は同校体育館で、そうじゃプラスチックごみゼロ宣言の発表後、野口さんの講演会を実施。総社市と共に熊本地震で被災した熊本県益城町を支援した経験や山のごみを拾い始めたきっかけなどに触れ、「実際に現場を見ることが大切。被災地やごみが捨てられた山を目の前にしたとき、何かできないかを感じるはず。一つだけでもいいので、自分にできることに取り組んでみてください」と、児童に思いを伝えました。

問い合わせ 環境課美化推進係 (☎② 8338)



総社北小の6年生 野口健さんとごみを回収する



総社市環境観光大使アルピニスト 野口健さん

平成20年から、総社市環境観光大使を務める。平成21年に小学校区単位で環境を学ぶことを目的に、児童とごみ拾いなどを行う環境学校をスタート。